

## 「東北復興宇宙ミッション」への参加について

### <市長コメント>

この事業は、一般財団法人ワンアースがとりまとめを行い、復興庁の東日本大震災発災10年復興発信事業として実施されるものであります。各被災自治体に参加を呼びかけており、石巻市も参加することを決定いたしました。

事業内容については、各自治体から集めた写真、メッセージ及び記念品を宇宙に打ち上げ、先日無事国際宇宙ステーションへ到達しました日本人宇宙飛行士の野口聡一のぐちそういちさんが2021年3月11日に宇宙から世界に感謝のメッセージを発信するものであります。メッセージは動画により発信されることとなっており、石巻市では2011年3月11日に生まれた児童2人に作成をいただいております。

石巻市からの写真は、民間の方により設置され復興のシンボルとなっている「がんばろう石巻看板」と津波被災した地で生き延びた「ど根性ひまわり」を写したものであり、各自治体から集めた写真をつなぎ合わせて作成した横断幕をバックに野口聡一さんがメッセージを読み上げます。

記念品については、「ど根性ひまわり」の種に決定しており、

帰還後には「ど根性宇宙ひまわり」として広めていきたいと考えております。